

あなたの声を“かたち”に！
若い力で全力投球！！

勝山ひでお通信

Vol. 19

ごあいさつ



日頃より、皆様には温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨今、地震災害、豪雨災害が全国的に頻発しています。災害の犠牲になられた方に心よりお悔やみ申し上げますと共に、被災された方にお見舞いを申し上げます。

長野市も例外にもれず、大規模災害の発生する可能性があります。災害が発生しても被害が最小限に抑えられるよう、市議会議員として、防災士として、万全の防災・減災対策をしてまいりたいと思います。

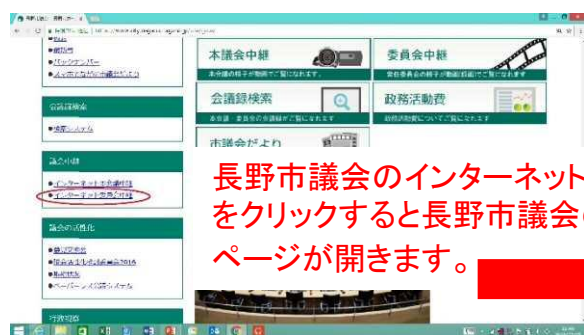
今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



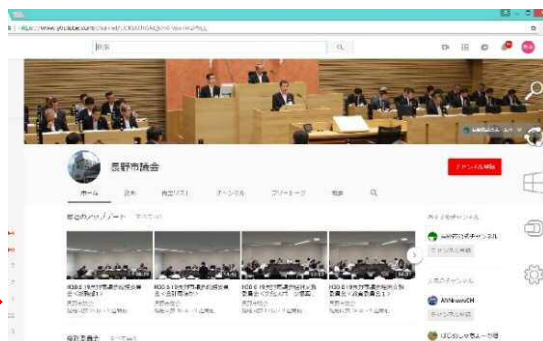
インターネット委員会中継(常任委員会)開始！

6月議会より、YouTube上で長野市議会常任委員会のインターネット中継(録画)が配信されることになりました。委員会開催日の翌々日に掲載予定です。また、動画の配信期間は、会議録が作成されるまでの間(6～10か月程度)となります。

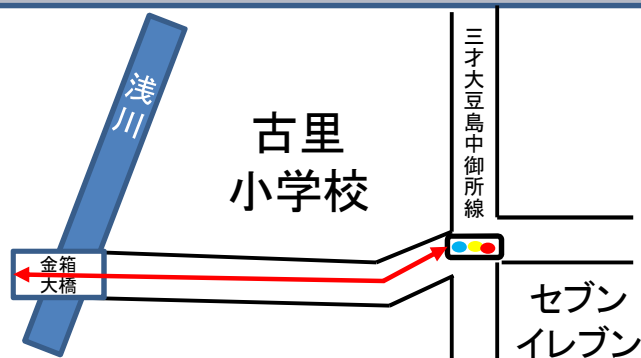
ご覧になりたい方は、長野市議会のHPのインターネット委員会委員会中継をクリックしてください。下記画像を参照してください。



長野市議会のインターネット委員会中継をクリックすると長野市議会のYouTubeのページが開きます。



北部幹線第一区間の一部が供用開始します！



北部幹線第一区間、古里小学校の信号から金箱大橋までの一部区間が8月1日14時より、供用開始します。

金箱大橋から長野高専の南までの区間は、H33年の春に開通予定です。



6月議会の個人質問

初当選以来、毎議会一般質問に立たせていただいております。6月議会では「健康寿命延伸の取組について」、「若者への情報発信について」、「住宅の耐震化について」、「避難所等の運営の研修について」、「北部幹線の進捗について」の5点について質問をさせていただきました。質問の主な内容と答弁を抜粋して紹介させていただきます。以下のとおりです。



健康寿命延伸について

勝山 長野市は全国的に見ると糖尿病予備群が多いという課題がある。今年度ながのベジライフ推進室を設置したが、取組と期待される効果を伺う。

保健福祉部長 健康寿命の延伸を目指し、糖尿病を重点とした生活習慣病の発症・重症化予防を推進するため、ながのベジライフ推進室に専任保健師を3名配置した。関係部局と連携しながら「ハッピーカミング1・2・30」を普及啓発し、本市の健康課題の共有や解決策の理解を進め、市民の主体的な健康づくりの実践が促進できると考える。



若者への情報発信について



勝山 就職情報だけでなく、長野市の豊かな自然や遊び等の情報をLINE等を活用して積極的に発信をして、長野市への愛着を深める取組をしてみてもいいのでは。

企画政策部長 若者への情報発信ツールとしてSNSは非常に有効。LINEについても活用を研究していく。

住宅に耐震化について

勝山 長野市の住宅耐震化率、耐震化されていない戸数、昨年度の住宅耐震化の実績を伺う。

建設部長 最新の耐震化率は83.3%、耐震化されていない住宅は約2万5,000戸、昨年度、市の耐震補助金を活用して耐震改修した戸数は49戸。

勝山 今後更に耐震化を進めるには、補助制度の周知の徹底と防災への関心を高めることが必要。市の職員と建築関係者が連携して戸別訪問を実施して見てはどうか。

建設部長 ご指摘の通り周知の徹底を高め更なる取組が必要。まずは、職員が積極的に地域に出向き、対象者に対して直接声を届ける地区単位での対面型啓発活動を今年度から実施したいと考えている。



避難所等の運営の研修について



勝山 毎年、各地区の防災に関係する役員の皆さんと避難所の開設・運営に関する研修を行ってはいかがか。

危機管理防災監 避難所運営の研修は重要。HUG（避難所運営ゲーム）などを取り入れた研修の実施について研究したい

発行： 勝山ひでお

TEL/FAX 026-219-2016



長野市下駒沢2253-1

E-mail: katsuyama@nkomei.com